

産業廃棄物焼却施設維持管理記録表(2022年10月実績)

事業所名	住友化学(株)大阪工場
施設名	液中燃焼炉(CT-1号機, CT-2号機)
記入者	松本 竜太
連絡先	06-6466-5081

	CT-1号機			CT-2号機		
	1. 当月処分した産業廃棄物の種類及び数量	廃油	275 m3	廃油	0 m3	廃液(廃酸・廃アルカリ)
2. 燃焼室中の燃焼ガスの温度の連続測定結果	・別紙に「炉内温度」として記載しています。 ・なお、連続データは、構内の環境安全部にて閲覧できます。					
3. 集塵器に流入する燃焼ガスの温度	・別紙に「スクラバー入り口温度」として記載しています。 ・なお、連続データは、構内の環境安全部にて閲覧できます。					
4. 煙突から排出される一酸化炭素濃度の連続測定記録	・本施設は、平成13年10月19日環境省告示にて、維持管理の指標として一酸化炭素の濃度を用いることが適当でないものとして環境大臣が定める焼却施設に該当し、排ガス中のダイオキシン類の濃度を、三月に一回以上測定し、かつ、記録することが管理指標となっており、それに従って管理しています。					
5. たい積したばいじんの除去	・排ガス洗浄装置(スクラバー)を設置していますので、ばいじんのたい積はありません。					
6. 煙突から排出される排ガス中のダイオキシン濃度	・採取位置;単一煙道			・採取位置;単一煙道		
	ダイオキシン類測定濃度 (酸素濃度12%換算)			ダイオキシン類測定濃度 (酸素濃度12%換算)		
	採取日	報告日	ダイオキシン類	採取日	報告日	ダイオキシン類
	2022.7.1	2022.7.21	0.0053ng-TEQ/Nm3	2022.6.29	2022.7.21	0.0000086ng-TEQ/Nm3
	基準値		5 ng-TEQ/Nm3	基準値		5 ng-TEQ/Nm3
7. 煙突から排出されるばい煙濃度	採取位置;焼却炉2基の排ガスが各々浄化された後の混合煙道					
	ばい煙分析結果 (酸素濃度12%換算)					
	採取日	報告日	硫黄酸化物	ばいじん	塩化水素	窒素酸化物
	2022/8/1	2022/8/22	1 ppm	0.016 g/Nm3	1mg/Nm3	112 ppm
大気汚染防止法基準値		39 ppm	0.15 g/Nm3	700 mg/Nm3	250 ppm	

CT設備の運転温度（炉内、スクラバー入口）

2022年10月度

設備 項目名	CT-1号			CT-2号		
	炉内温度 (°C)	スクラバー入口温度 (°C)	備考	炉内温度 (°C)	スクラバー入口温度 (°C)	備考
10/01	930.2	89.5		CT 2号 停止		
10/02	930.2	89.9				
10/03	930.3	90.0				
10/04	930.3	89.8				
10/05	930.1	89.9				
10/06	930.0	90.0				
10/07	929.8	90.1				
10/08	930.0	89.9				
10/09	930.1	89.9				
10/10	931.8	89.6				
10/11	929.7	89.0				
10/12	930.3	88.3				
10/13	930.0	88.7				
10/14	929.9	88.7				
10/15	930.0	89.2				
10/16	927.5	89.8				
10/17	930.0	90.2				
10/18	930.7	90.1				
10/19	931.5	90.1				
10/20	932.8	90.2				
10/21	930.7	90.3				
10/22	928.0	89.8				
10/23	930.2	89.0				
10/24	930.0	88.6				
10/25	929.9	88.6				
10/26	930.0	88.7				
10/27	930.2	88.1				
10/28	929.3	88.8				
10/29	931.6	90.2				
10/30	930.0	90.3				
10/31	930.2	90.2				